



令和7年2月
第2号

コーディネーター
檜山 有紀
糸賀 幸枝

君原小コミュニティ・スクールだより

君原小学校第3回学校運営協議会が開催されました！

いつも君原小学校の活動にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。
先日開催された第3回学校運営協議会の内容を以下にご報告いたします。

■協議内容

各部会からの報告

◆行政(岸根区長)から

区長のご協力により、『ときわ』と『小規模特認校についてのおたより』が配布されました。

◆教育後援会から

世帯数の減少に伴い、支援金も減少していますが、地域の学校という理解を深め、後援会活動を続けていきたいと思えます。
今回、学校からの相談により跳び箱の購入をサポートしました。

◆君原小ファンクラブ活動について

現在35名が登録されており、奉仕作業や学校支援活動にご協力いただいています。
地域の皆様による支援活動も行われており、昔の遊び体験や絵画指導、ポニーとの交流など子どもたちに貴重な体験が提供されています。
引き続き人員を募集しております。加入をご希望の方は、教頭先生までご連絡ください。
ファンクラブからコミュニティ・スクールに一本化した運営の意見があり、現在周知含めて準備中です。

◆PTA本部から

昨年、小規模特認校の継続が承認され、令和8年度以降も継続が決定いたしました。
世帯数の減少により、各地区からの本部役員選出が困難な現状を鑑み、来年度より運営体制の見直しを行い、必要最低限の人数による運営を予定しています。

◆君原公民館からの報告

地区館まつりでは、児童たちが活躍し過去最多の790人が来場しました。令和7年度も児童を対象にイベントを予定していますので、ご希望があればご意見をお寄せください。
また、令和8年度には大規模改修工事を予定しています。

■後期学校評価アンケートの結果報告(学校より)

児童および保護者双方から90%以上の肯定的な回答が得られました。『授業で自分の考えをわかりやすく伝えようとする』という項目では8.7%の増加が見られ、児童の表現力の向上が確認されました。しかし、児童と保護者の感じ方に差異が見られたため、今後は保護者の皆様にも明確にその成果をお伝えするよう努めてまいります。

また、家庭学習や読書の充実に力を入れ、早寝・早起き・朝ごはんの生活習慣の定着を目指し、ご家庭とも連携を図っていきたいと考えております。

ご意見いただきました体育館トイレの改修については、令和7年度に工事を予定しています。小規模特認校についてのご意見に関しては、教育委員会とも共有し、今後も連携して運営していく方針です。

■本校教育の現状と課題についてのお知らせ(学校より)

君原小学校では他校では経験できないような体験活動を充実させるため、様々な取り組みを行っています。

- 田植えや稲の収穫
- 君島芸能保存会の協力によるひょっこ練習
→運動会において地域住民も参加可能とすることを検討中
- 医療大学との連携によるアイラボキッズ教室やリハビリ体験
→リハビリテーションの重要性を学びました
- アニメで動物に聴診器をあて、生きていることを実感
→今後の学習へと繋げていきます
- ICT活用として、マイクラを用いて未来の阿見町を想像しプレゼンテーション
- 体育においてAIサポートを活用したチャレンジ

豊富な体験活動を通じて学べる環境を整備しております。

学区外の方々や小学生がいない家庭にも積極的に情報を発信してまいります。

地域の皆様には日頃のご支援に感謝申し上げます。今後ともご理解とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

学校の運営に関する話し合いは今後も行われますので、気になることやご意見がございましたらどうぞ各部会へお知らせください。

皆様の声を大切にし、より良い学校づくりに努めてまいります。

コミュニティ・スクール一同